

社会復帰を支える地域の力

保護司の活動を紹介します

犯罪や非行をした人の社会復帰を支える保護司。国から委嘱を受け、全国では4万7千人、都城地区では88人が、立ち直りの支援に取り組んでいます。

◎問い合わせ 福祉課 ☎23-10963

保護司とは

犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支えるボランティアです。主に次の活動を行います。

- ・面接や訪問を通じて見守ったり、相談に応じて助言を行ったりする保護観察など
- ・刑務所や少年院に収容中の人が、退所後スムーズに社会復帰できるための環境整備や、犯罪防止のための啓発活動

これからの社会のために

全国的に保護司の高齢化が進み、毎年3千人前後の人が退任してしましますが、新たに委嘱を受ける人は退任者数を下回っています。

社会にとって必要不可欠な役割を果たしている保護司の、新たな担い手が必要です。活動に関心や興味のある人は、都城地区保護司会まで問い合わせください。

都城地区保護司会 ☎36-51105

再犯防止推進計画

刑法犯検挙者数は全国的に減少傾向にある一方で、再犯者率は増加傾向にあります。

市では、令和4年度に「都市市再犯防止推進計画」を策定し、罪を犯した人が社会で孤立することなく、再び社会を構成する一員となれるよう取り組んでいます。

社会を明るくする運動

保護司の犯罪予防啓発活動の一つに「社会を明るくする運動」があります。

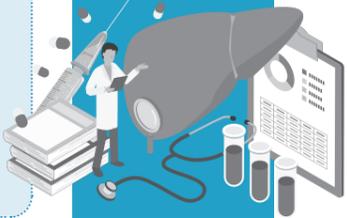
この運動は、全ての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。立ち直りを支える家庭や地域をつくるため、一人一人が考え、参加するきっかけをつくることを目的としていて、毎年7月を運動強化月間に定め、普及啓発に努めています。

7月28日は世界肝炎デー

肝炎ウイルス検診を受けて、早期発見・早期治療！

◎問い合わせ 健康課

☎23-2765



point まずは検診を受けましょう

世界保健機関(WHO)は、世界的なウイルス性肝炎のまん延防止や、患者・感染者に対する差別・偏見の解消、感染予防の推進を図ることを目的として、7月28日を世界肝炎デーと定めています。

ウイルス性肝炎ってどんな病気？

肝炎は、肝臓の細胞が破壊され、肝臓に炎症が起きる病気です。日本では、ウイルス性肝炎が大半を占め、特にB型・C型肝炎ウイルスは感染者数が250万人以上にのぼる国内最大の感染症といわれています。

肝臓は「沈黙の臓器」といわれ、熱や痛みなどの症状はほとんどなく、気付かないうちに肝硬変や肝がんに進行することがあります。

感染しないために

感染を防ぐため、他人の血液に触れないようにしましょう。なお、握手やくしゃみ、食器、風呂、トイレの共用で感染することはありません。

7月は飲酒運転根絶強化月間

市内では、重大な事故に直結する悪質な飲酒運転が後を絶ちません。一人一人が自分の立場でできることを見つけ、飲酒運転を根絶しましょう。

◎問い合わせ 総務課 ☎23-17183

都城警察署管内の現状

令和4年の都城警察署管内の飲酒運転検挙者数は74人で、県内最多を記録しました。

警察による取り締まりは公共の安全と秩序を維持するためのもので、検挙が目的ではありません。「見つからなければいい」、「事故を起こさなければいい」ではなく、飲酒運転は法律違反(「犯罪行為」)であることを肝に銘じましょう。



計り知れない飲酒運転の代償

飲酒運転は、他人に危害を加える可能性の高い悪質な犯罪行為です。県内では、令和3年2月に日南市で飲酒運転の車に追突された軽乗用車

市の取り組み

関係機関と連携し、「飲酒運転をしない、させない、許さない」環境の醸成を図っています。

- ・飲酒運転の通報に関する協定
- 宮崎県タクシー協会都城支部と都城警察署との間で協定を締結し、タクシーに監視役となってもらう取り組みを行っています。
- ・飲酒運転根絶宣言事業所の認定

飲酒運転根絶に取り組むことを宣言した事業所を「飲酒運転根絶宣言事業所」として市が認定しています。

7月は愛の血液助け合い運動月間 安全な血液の安定確保のため、献血に協力ください

◎問い合わせ 日本赤十字社宮崎県支部 都城地区事務局(福祉課内) ☎23-10963

献血は身近なボランティア

病気の治療や手術などで輸血を必要としている人に、健康な人の血液を提供することで、命をつなぐ献血。国内では、1日当たり約3千人が輸血を受けているといわれています。血液は、人工的に造ることや長期保存ができません。このため、日本赤十字社が中心となって、血液提供のボランティアとも言える「献血」を皆さんに呼び掛けています。

献血に協力ください

献血は、常設会場の献血ルーム(カリノ宮 崎・宮崎市橋通東四丁目8-11)のほか、県内を巡回する献血バスで実施しています。ぜひ協力ください。

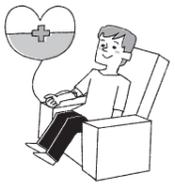
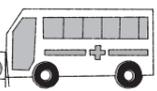
献血バスの運行スケジュール

日時や会場などは、宮崎県赤十字血液センターのホームページを確認ください。



宮崎県赤十字血液センター

☎0985-50-1800



若い世代への呼び掛け

県内献血者を年代別で見ると、10代は3割以下にとどまっています。このため、社会を支える若い世代への普及啓発に力を入れていきます。

